

『畜産業振興事業の実施のために独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金の交付により造成した基金の管理に関する基準』に基づく報告・公表資料

1. 基金の基本的事項（令和6年度）

基金の名称	畜産経営維持緊急支援資金融通事業基金
法人名	一般社団法人畜産生産者団体協議会
基金額（機構補助金等相当額）	1,331,403千円（1,331,403千円）（令和6年4月1日現在）
基金事業の概要及び目標	負債の償還が困難な大家畜及び養豚経営に対して借入金の一括借り換えに要する資金を融通する融資機関に対し、利子補給等を実施し、経営の改善と国内畜産基盤の維持・発展に資する。
基金事業を終了する時期	利子補給金の交付が終了する令和19年度に畜産経営維持緊急支援資金融通事業を終了する予定。基金は令和20年3月までに廃止の予定。
給付対象となる事務又は事業の採択に当たっての申請方法、申請期限、審査基準、審査体制	畜産経営維持緊急支援資金融通事業実施要綱及び同実施要領に基づき申請を受け付け、審査等を行う。

2. 見直し結果（令和6年度）

項目	講 ず る 措 置	
実施した見直しの概要	「農畜産業振興事業の実施のために独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金の交付により造成した基金の管理に関する基準」（平成19年3月28日付け18農畜機第4545号）に基づき、毎年度見直しを行っている。	
基金事業実施時期	貸付は平成22年度まで（利子補給は令和19年度まで）	
収入・支出等 （令和5年度実績）	① 期首残高	1,794,482千円
	② 収入	運用収入 1,407千円
		返還金収入等 304千円
		合計 1,711千円
	③ 支出	利子補給金 116,702千円
		保証円滑化交付金 13,734千円
		管理費等 5,935千円
		機構返納額 328,419千円
		合計 464,789千円
	④ 期末残高（①＋②－③）	1,331,403千円
交付決定等実績 （令和5年度実績）	交付決定等件数 利子補給事業 604件、保証円滑化事業 8件 交付決定額等 利子補給事業 116,702千円、保証円滑化事業 13,734千円	

基金の保有割合	算出した保有割合は1.00であった。算出に用いた方式及び数値については以下のとおりである。	
基金の保有割合の算出	(算出に用いた方式) $\text{保有割合} = (\text{直近年度末基金残高} - \text{機構への返還額}) \div (\text{事業完了までに必要な利子補給金必要額} + \text{円滑化交付金必要額} + \text{管理費必要額})$ $= (1,331,403\text{千円} - 123,667\text{千円}) \div (521,288\text{千円} + 602,448\text{千円} + 84,000\text{千円})$ (算出に用いた数値) 令和5年度末基金残高：1,331,403千円 機構への返還額：123,667千円 令和6～19年度に必要な利子補給額：521,288千円 令和6～19年度に必要な円滑化交付金：602,448千円 令和6～19年度に必要な管理費：84,000千円	
使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果	使用見込みの低い基金等の該当の有無	無
	[有の場合] 基準6 (1) の①～⑤のどれに当たるか記載 [無の場合] 空欄	
	(保有割合が「1」を上回り、上記④で「無」とした場合、その根拠)	
	—	
その他	(使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討の結果)	
	—	